

一般選抜 [I期] 出題の意図 (全8科目)

高等学校での学習内容における基礎力・読解力・論理的思考力等の定着度および活用力を評価する出題

現代の国語

高校で学習した基礎力・読解力の定着度を確保する問題を出題。語彙力・漢字力、文法的知識、文章の内容理解と要約力、文章表現力・記述力などを確認する。

- I 佐藤智恵『世界のエリートの「失敗力」』から出題。語彙・漢字、文法、理解・要約力、表現・記述力を問う。
- II 齋藤孝『読書力』から出題。語彙・漢字、文法、理解・要約力、表現・記述力を問う。

英語コミュニケーションI・II

高校で学習した英語の基礎学力を測るため、学習内容からバランスよく出題。読解力、発音、文法、語彙・語法に関する知識およびその活用力を評価する。

- I 長文を読み、内容を正確に理解し把握する力を問う。
- II 紛らわしい単語の正しい発音の理解を問う。
- III 時制・進行形・現在完了進行形などの文法事項の理解と、適切な英語表現の運用力を問う。
- IV 動詞の語法、慣用表現、語彙の意味・用法及び文法知識の理解を問う。

数学I, 数学A (数学と人間の活動を除く)

数学I・数学Aの範囲における基礎的な内容の習得や知識・理解の程度を判定し、大学で学ぶために必要な論理的思考力や表現力等を総合的に評価する。問題は教科書の例題および応用問題を参考に構成している。

化学基礎

「化学基礎」の範囲から基本的な知識・技能の定着度を確保するとともに、化学現象を理解し、基礎的な知識を活用して考察する力を幅広く問う。

- I 「物質の構成」「物質と化学結合」を中心に、純物質・混合物、分離、原子・分子構造、同位体・同素体、結合、状態変化等の基礎知識と理解を問う。
- II 「物質と化学反応式」「酸と塩基」等の分野から、物質、濃度、量的関係、pH、反応式に関する基本的な知識と計算力を問う。
- III アンモニア発生と中和滴定を題材に知識を確認し、実験操作や量的関係を理解し段階的に計算する力を問う。
- IV 金属と酸の反応を題材に「酸化還元」「イオン化傾向」の知識を確認し、反応式作成や金属の反応性を考察する力を問う。

生物基礎

生物基礎の全分野から、基本的な内容を中心に問題を出題している。

- I 「体内での情報伝達と調節」：神経系に関する基礎知識および自律神経（交感・副交感神経）の働きの違いについて問う。
- II 「体内での情報伝達と調節」：血液循環に関する基礎知識、図をもとに血液循環の仕組みを考察する力などを問う。
- III 「体内環境の維持の仕組み」：体温調節の基礎知識および外界気温上昇時の体温調節の仕組みを考察する力などを問う。
- IV 「生物の多様性と生態系」：植生分布とバイオームの基礎知識、バイオームと生息動物との関係を問う。

世界史探究

世界史探究の全範囲から標準的な知識の理解を問う。地域・時代に偏りがなく、基本的な資料の読み取りや歴史総合の見方を含めた総合的な問題としている。

日本史探究

日本史の全範囲から問題を出題している。

- I 古代：(A)旧石器～縄文の生活・文化、(B)7～9世紀の外交、(C)奈良・平安の文化から出題。
- II 中世：中世の政治、社会経済、文化面を中心に扱った問題。
- III 近世：江戸時代の政治、外交を中心に扱った問題。
- IV 近現代：明治時代以降の政治を中心に扱った問題。

公共

全範囲から問題を出題。教科書の知識と現実社会の出来事（時事問題）を関連付けて考えることを意図し、時事問題の文脈で既習事項を問う問題を多く出題。

- I 2025年10月～12月臨時国会・政局（参院選結果、自公連立離脱、高市総理指名等）に関連した日本政治の大転換に関する設問。
- II 2025年10月日米首脳会談（日米関税合意の履行、レアアース供給確保）に関連した国際経済分野の設問。
- III 世界宗教の開祖や一神教/多神教の区分など基本知識を確認。相互理解や背景にある差別・偏見への問題意識を問う設問。